

令和8年7月24日公表

令和6年 市町村別農業産出額（推計）

〔農林業センサス結果等を活用した
市町村別農業産出額の推計結果〕

令和6年市町村別農業産出額は、1位が愛知県田原市、2位が宮崎県都城市、3位が新潟県新潟市、4位が北海道別海町、5位が茨城県鉾田市

【統計結果の概要】

表1 農業産出額上位10市町村

単位：億円

順位	前年 順位	市 町 村	農業 産出額	上位部門の産出額			
				1位部門		2位部門	
				部門	産出額	部門	産出額
1	(2)	田原市 (愛知県)	933.6	野菜	367.9	花き	340.2
2	(1)	都城市 (宮崎県)	920.7	豚	314.7	肉用牛	211.7
3	(8)	新潟市 (新潟県)	710.1	米	455.8	野菜	163.8
4	(4)	別海町 (北海道)	703.0	乳用牛	675.7	肉用牛	21.9
5	(3)	鉾田市 (茨城県)	663.8	野菜	391.5	いも類	145.0
6	(7)	弘前市 (青森県)	621.4	果実	523.0	米	65.0
7	(6)	浜松市 (静岡県)	592.5	果実	226.7	野菜	150.9
8	(15)	前橋市 (群馬県)	577.1	鶏卵	167.8	豚	110.3
9	(9)	熊本市 (熊本県)	572.7	野菜	295.7	果実	99.2
10	(12)	鹿屋市 (鹿児島県)	568.7	豚	163.6	肉用牛	141.3

注：推計に用いた一次統計の訂正に伴い、前年順位を修正している市町村がある。

本統計は、都道府県別農業産出額(品目別)を市町村別の作付(栽培)面積、飼養(出荷)頭羽数、収穫量等を用いて、按分して作成した加工統計である。

そのため、市町村毎の価格や単収の差は反映されていないことから、特に市町村の産出額の比較に当たっては留意されたい。

表2 主要部門における産出額上位5市町村

単位：億円

順位	市 町 村	産出額	市 町 村	産出額	市 町 村	産出額
	米		豆 類		い も 類	
1	新潟市 (新潟県)	455.8	音更町 (北海道)	33.6	銚田市 (茨城県)	145.0
2	大仙市 (秋田県)	242.9	帯広市 (北海道)	25.9	行方市 (茨城県)	84.1
3	鶴岡市 (山形県)	226.2	八街市 (千葉県)	25.7	香取市 (千葉県)	71.7
4	登米市 (宮城県)	225.5	芽室町 (北海道)	20.8	成田市 (千葉県)	68.8
5	横手市 (秋田県)	223.3	幕別町 (北海道)	15.6	雲仙市 (長崎県)	67.5
	野 菜		果 実		花 き	
1	銚田市 (茨城県)	391.5	弘前市 (青森県)	523.0	田原市 (愛知県)	340.2
2	田原市 (愛知県)	367.9	笛吹市 (山梨県)	325.1	浜松市 (静岡県)	69.0
3	八代市 (熊本県)	305.6	浜松市 (静岡県)	226.7	久留米市 (福岡県)	43.8
4	熊本市 (熊本県)	295.7	甲州市 (山梨県)	202.1	南房総市 (千葉県)	36.2
5	豊橋市 (愛知県)	240.8	山梨市 (山梨県)	164.8	深谷市 (埼玉県)	35.3
	工 芸 農 作 物		肉 用 牛		乳 用 牛	
1	宮古島市 (沖縄県)	114.3	都城市 (宮崎県)	211.7	別海町 (北海道)	675.7
2	南九州市 (鹿児島県)	74.2	曾於市 (鹿児島県)	155.6	中標津町 (北海道)	297.4
3	網走市 (北海道)	29.4	鹿屋市 (鹿児島県)	141.3	標茶町 (北海道)	230.3
4	帯広市 (北海道)	29.1	士幌町 (北海道)	135.3	那須塩原市 (栃木県)	228.5
5	小清水町 (北海道)	28.8	小林市 (宮崎県)	120.1	清水町 (北海道)	175.3
	豚		鶏 卵		ブ ロ イ ラ ー	
1	都城市 (宮崎県)	314.7	小美玉市 (茨城県)	250.5	日向市 (宮崎県)	241.1
2	旭市 (千葉県)	189.0	富士宮市 (静岡県)	195.4	大崎町 (鹿児島県)	229.1
3	曾於市 (鹿児島県)	164.2	前橋市 (群馬県)	167.8	矢巾町 (岩手県)	x
4	鹿屋市 (鹿児島県)	163.6	三豊市 (香川県)	144.7	都城市 (宮崎県)	152.6
5	渋川市 (群馬県)	124.3	栗原市 (宮城県)	120.1	新見市 (岡山県)	x

注：鶏部門については、鶏卵及びブロイラーに区分して表章した（以下同じ。）。

図1 各市町村の農業産出額

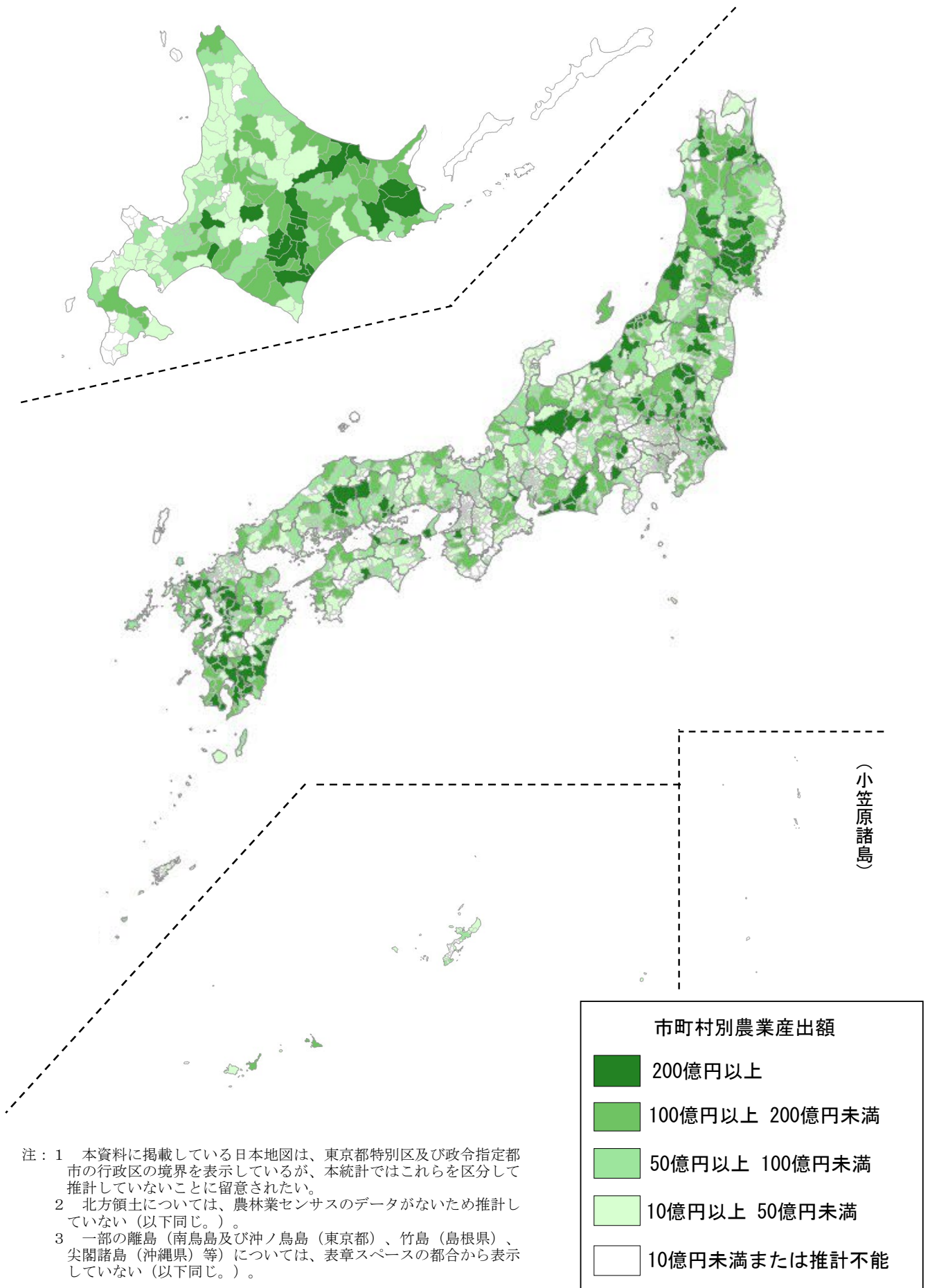
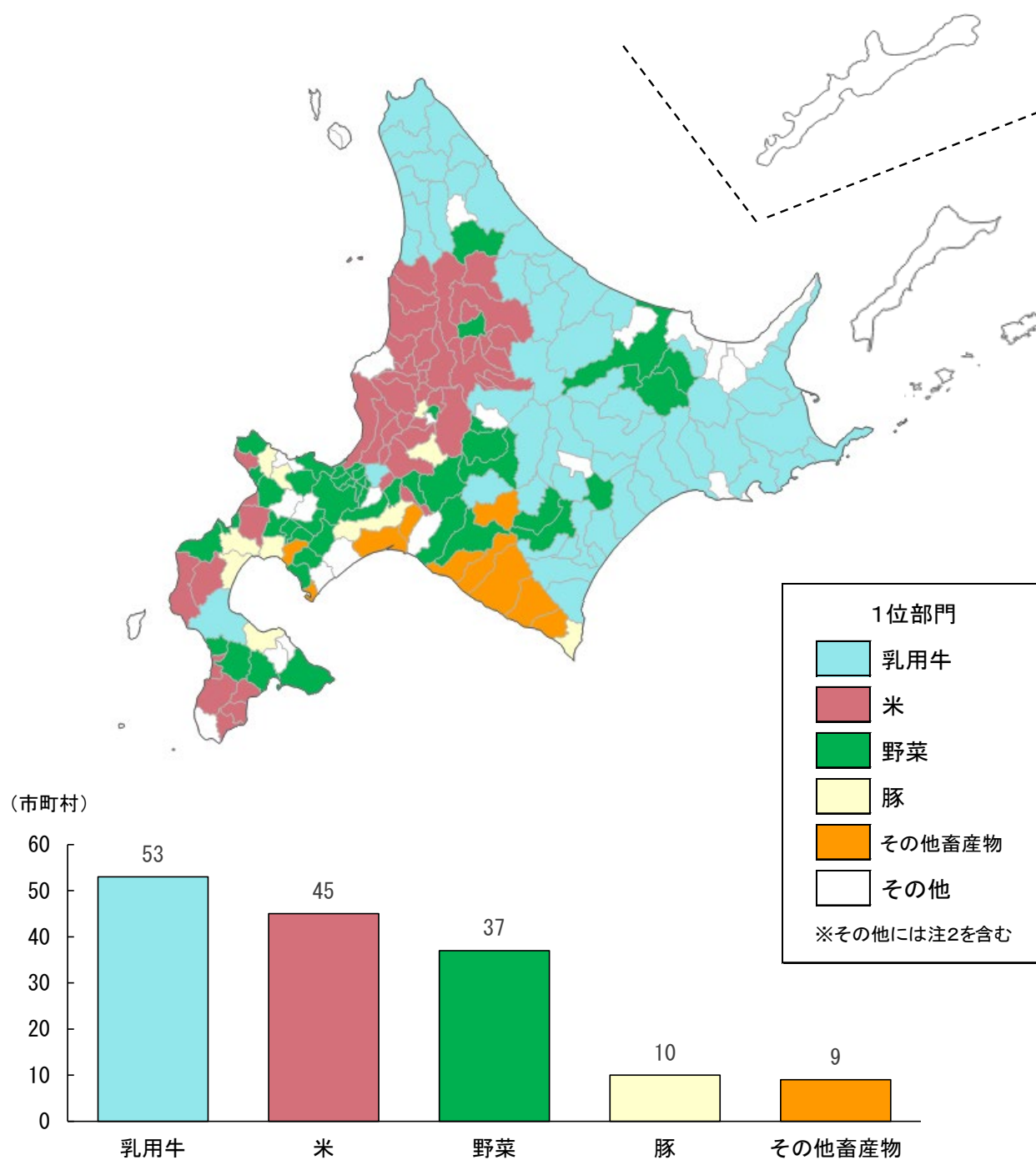


図2 北海道の市町村の産出額1位部門（179市町村）



注：1 1位部門の判定は、秘匿している数値も含め、原数値（100万円）により判定した（以下13ページまで同じ。）。

2 北方領土については、農林業センサスのデータがないため推計していない。

図3 東北の市町村の産出額1位部門（227市町村）

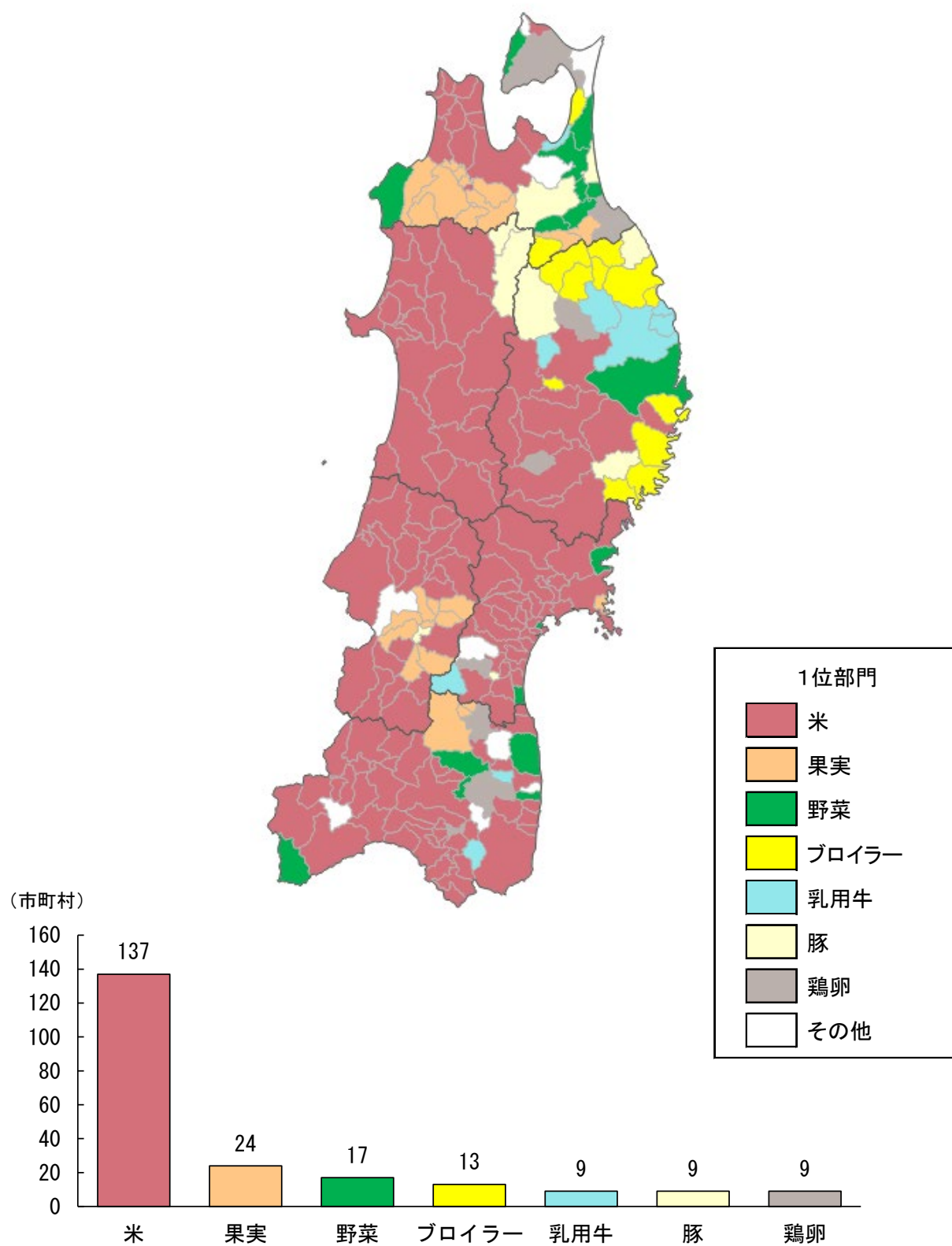


図4 北陸の市町村の産出額1位部門（81市町村）

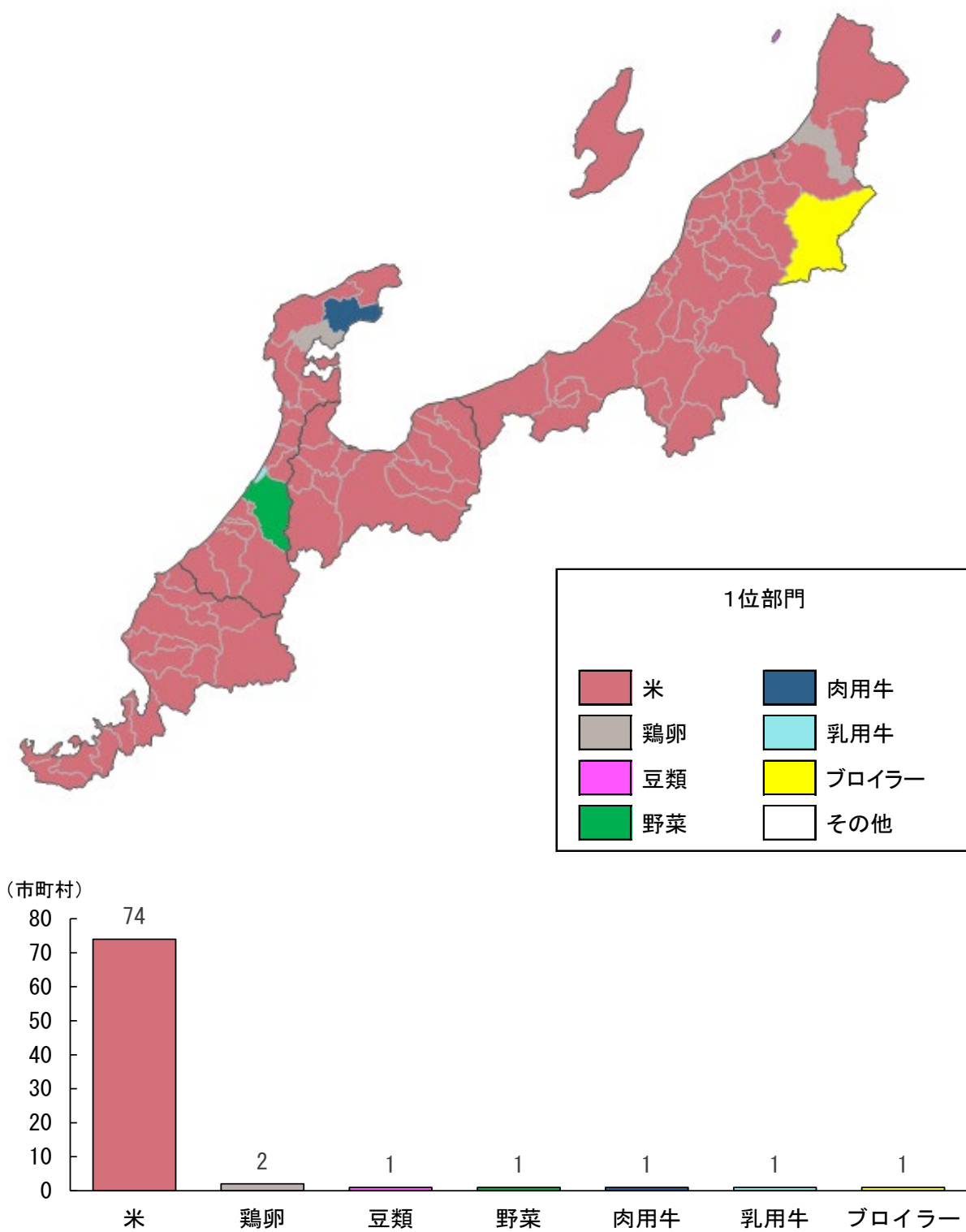


図5 関東・東山の市町村の産出額1位部門（398市町村（東京特別区を含む））

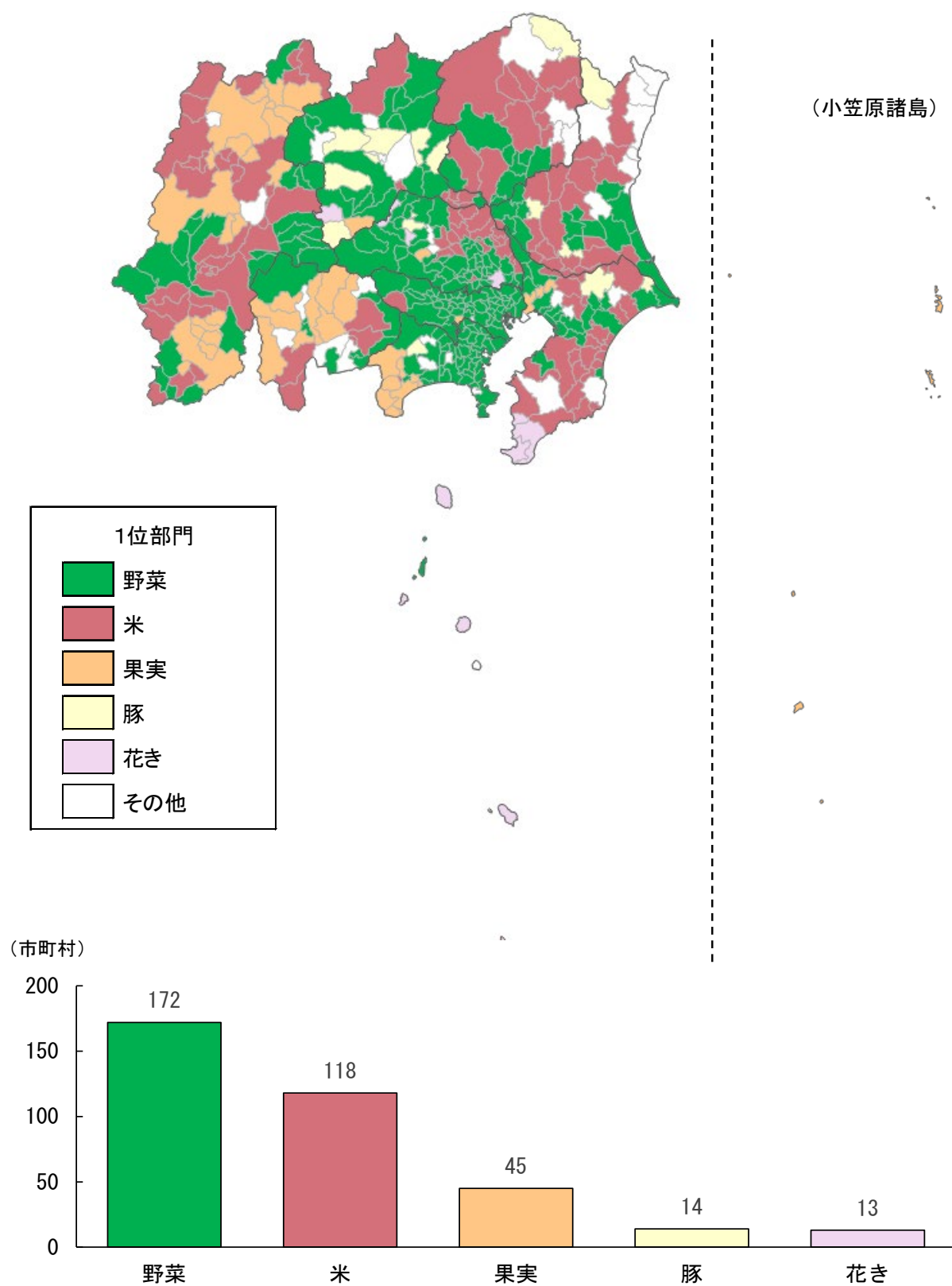


図6 東海の市町村の産出額1位部門（160市町村）

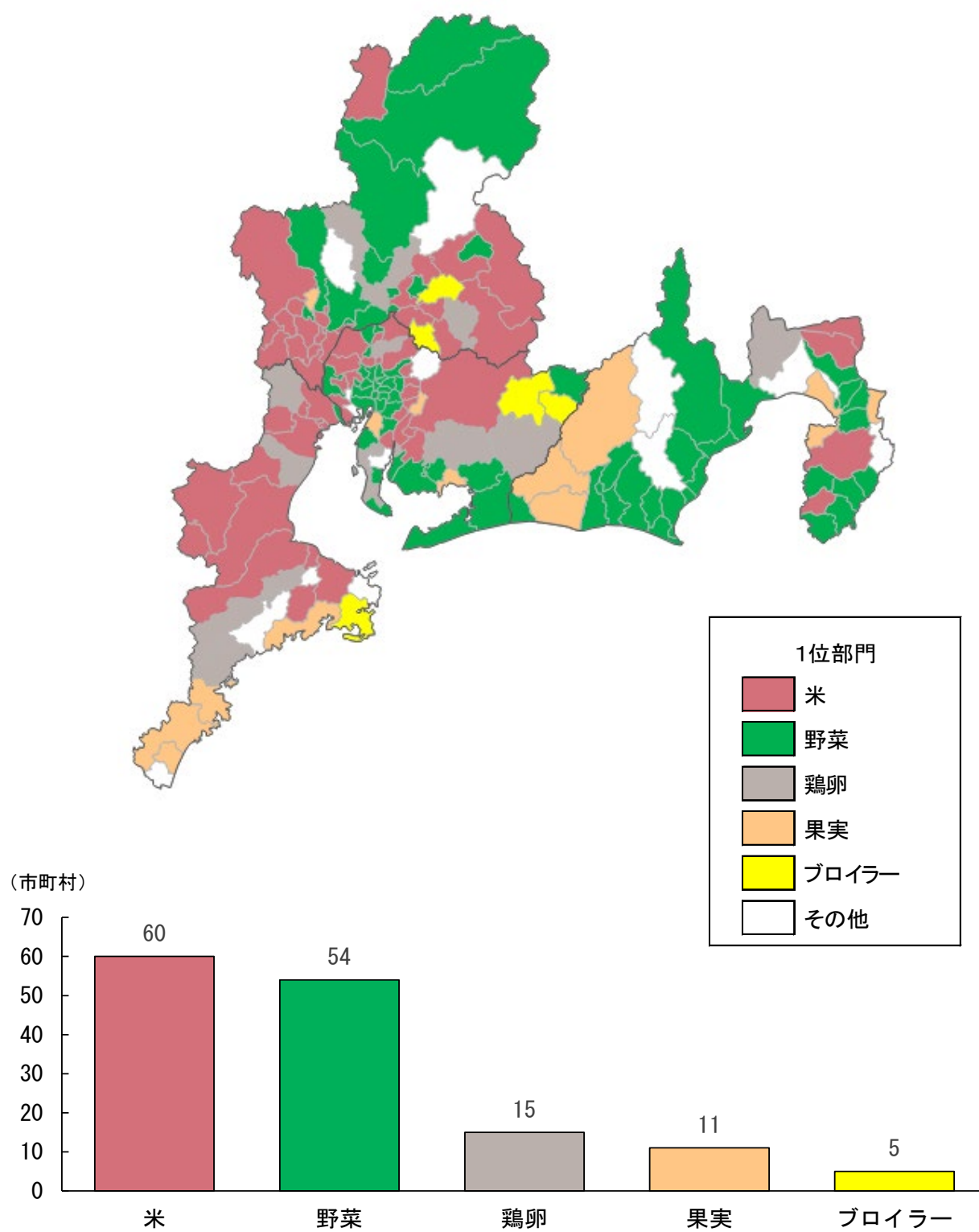


図7 近畿の市町村の産出額1位部門（198市町村）

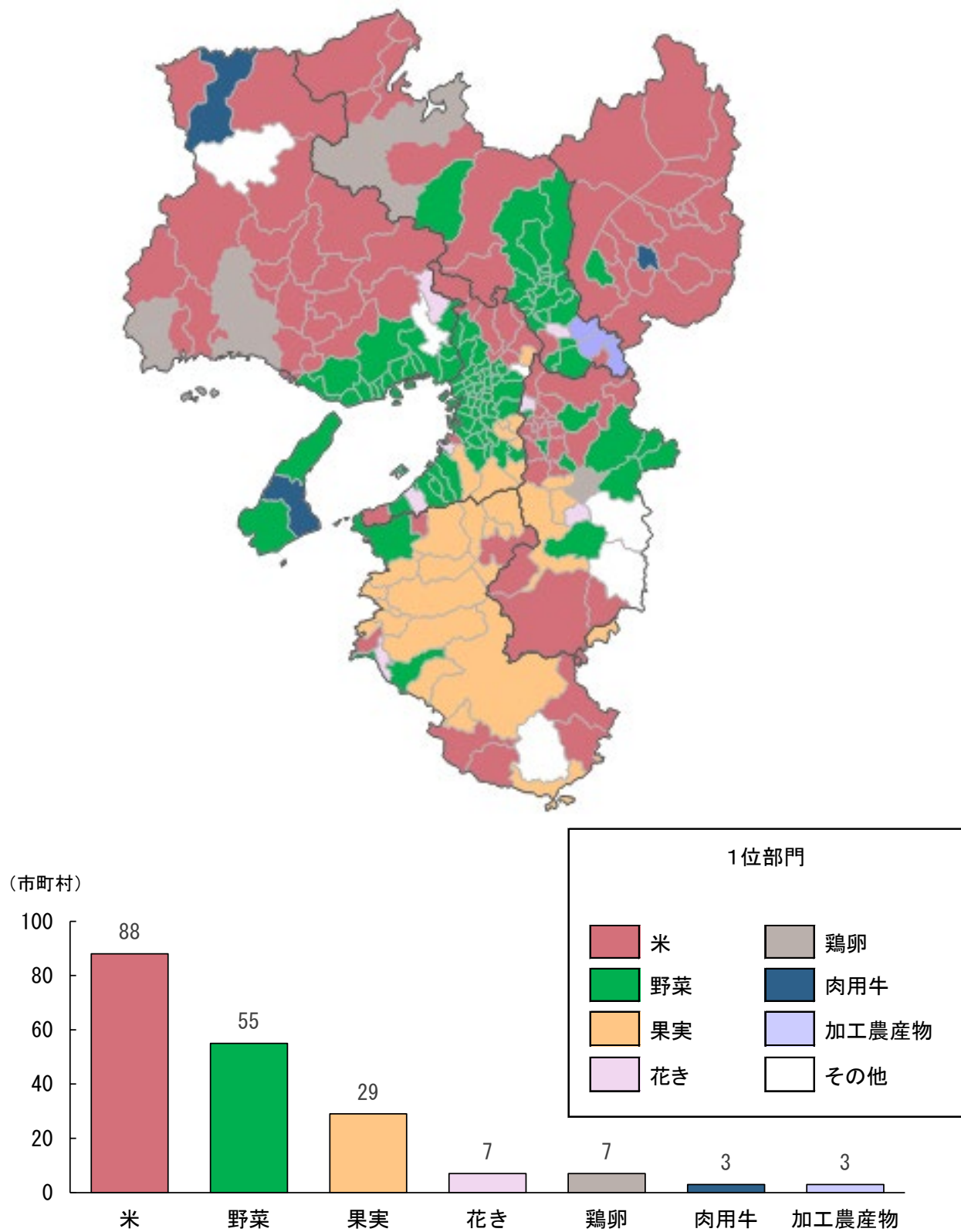


図8 中国の市町村の産出額1位部門（107市町村）

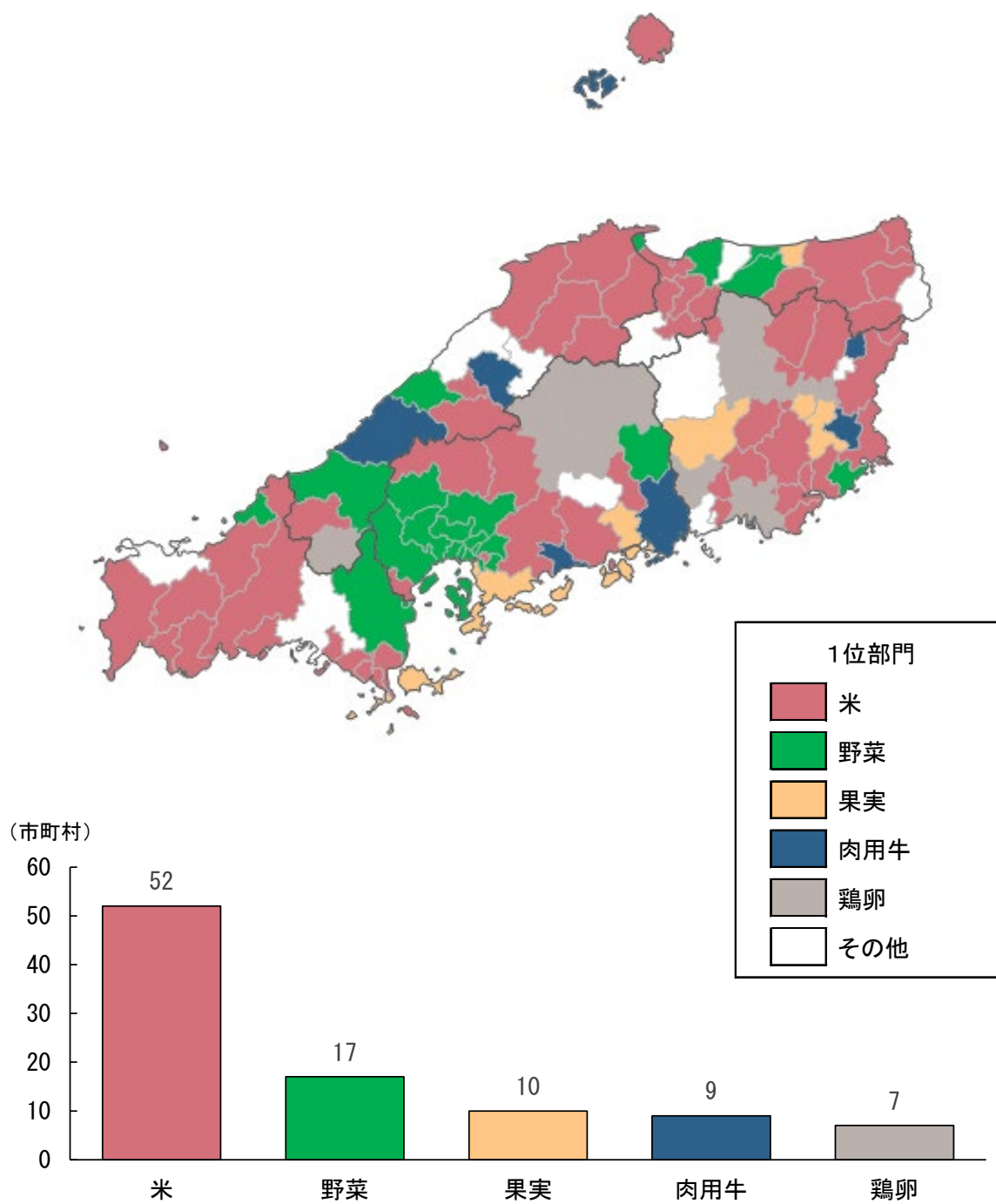


図9 四国の市町村の産出額1位部門（95市町村）

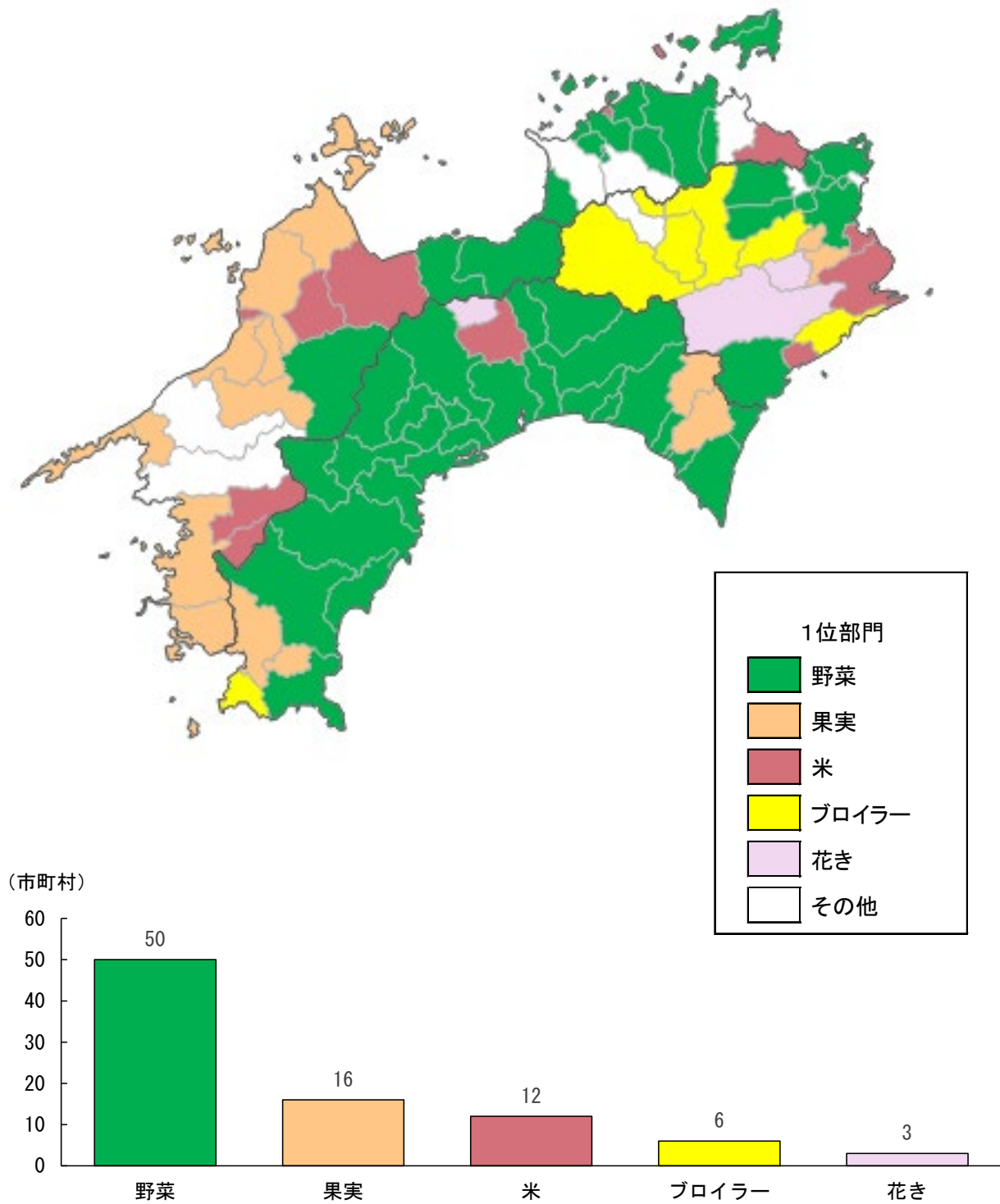


図10 九州の市町村の産出額 1 位部門（233市町村）

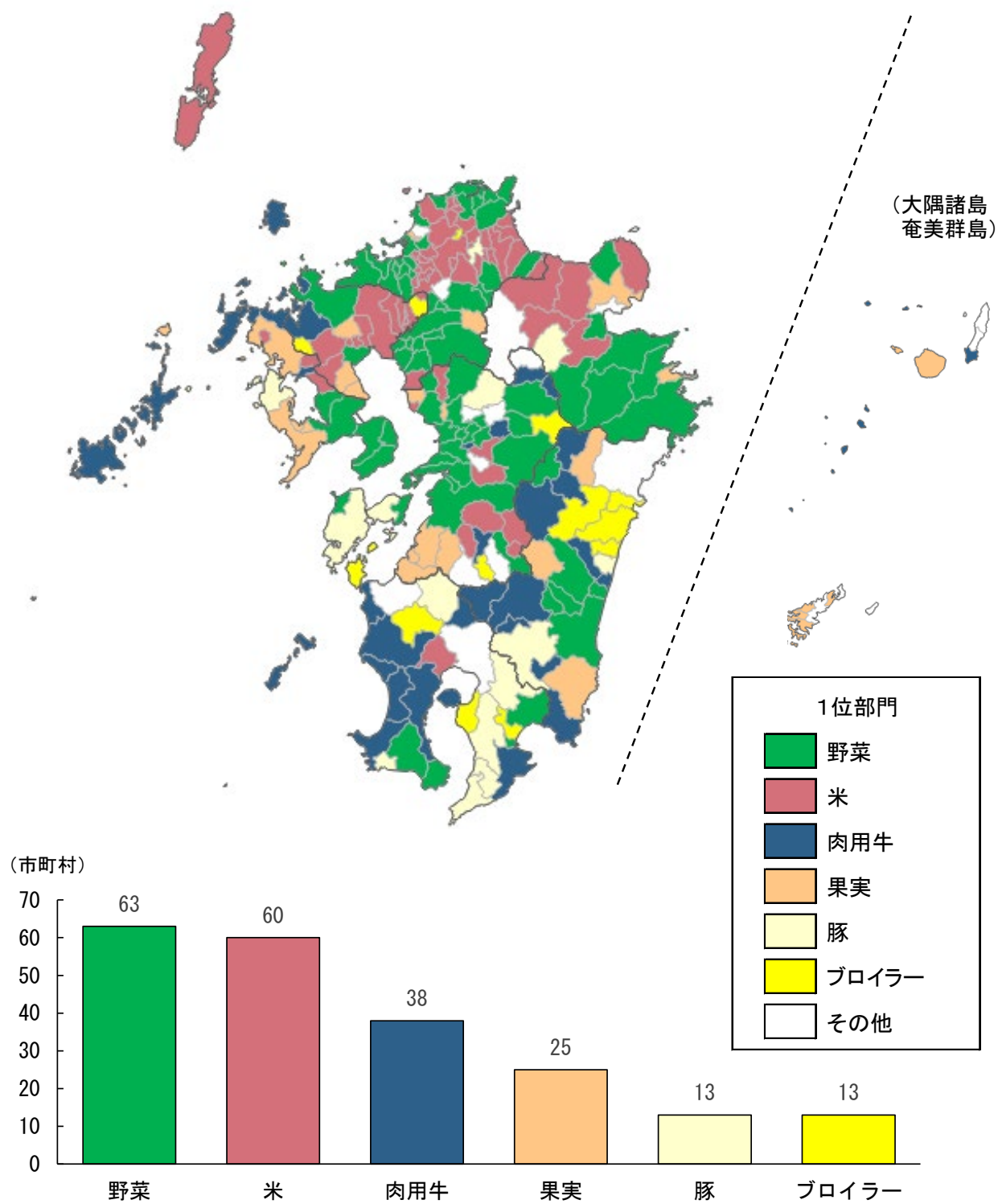
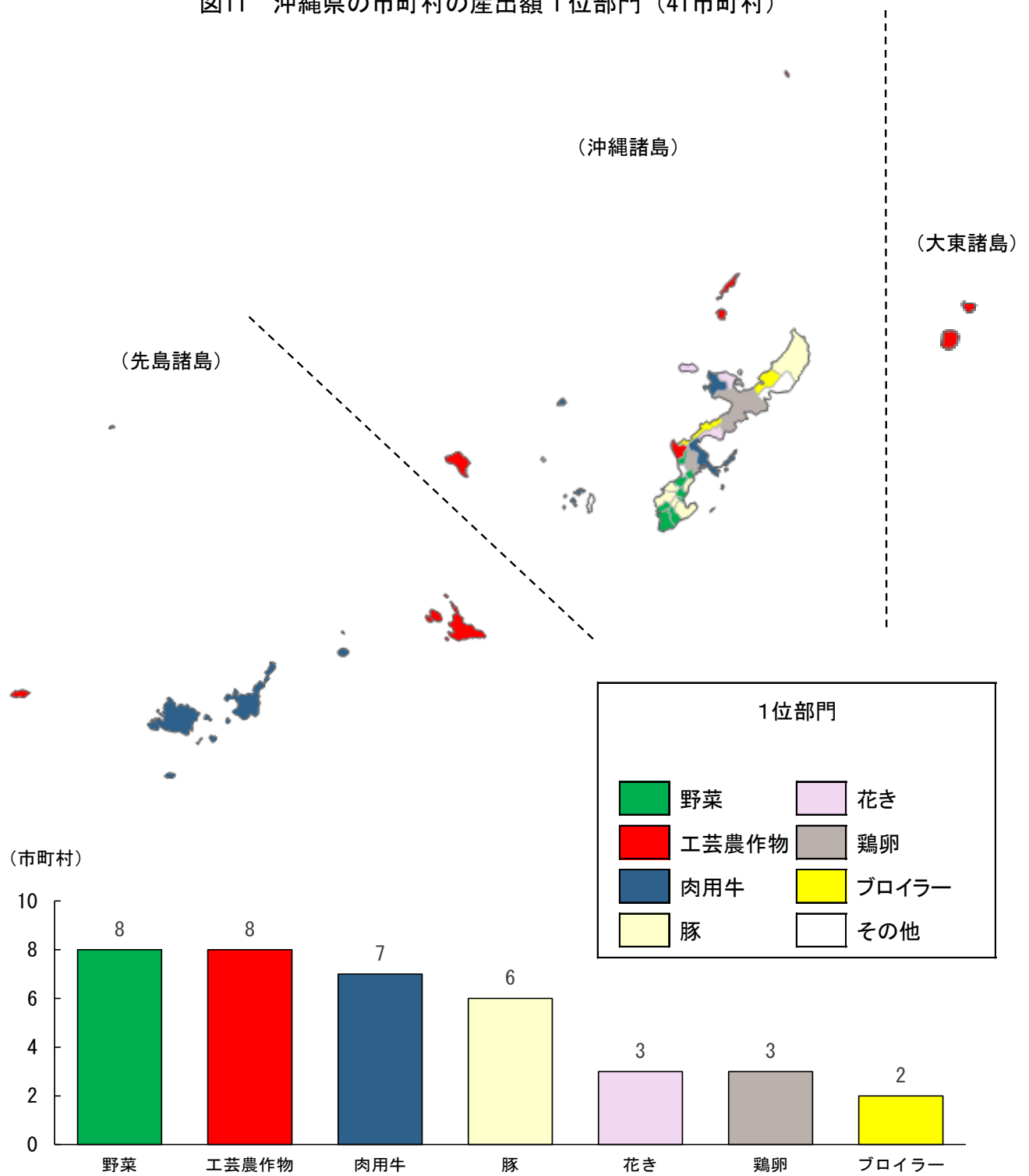


図11 沖縄県の市町村の産出額 1 位部門 (41市町村)



【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&lid=000001484176>

【統計の概要】

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sitvoson_sansvutu/gaiyou/

【統計結果の主な利活用】

地方公共団体における農政推進の指標等に利用

【ホームページ掲載案内】

- 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」の「市町村別農業産出額（推計）」で御覧いただけます。

また、順位等に関する情報は、MAFF統計ダッシュボードの分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」から御覧いただけます。

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/dashboard/bunva/bun3.html>

- 本資料の推計に用いた一次統計が訂正された場合は本資料の数値も修正することとし、修正値はホームページに掲載します。

お問合せ先

◎本統計結果について

農林水産省 大臣官房統計部

経営・構造統計課 分析班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3635

（直通）03-6744-2042

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3589

（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データの力で。

農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries